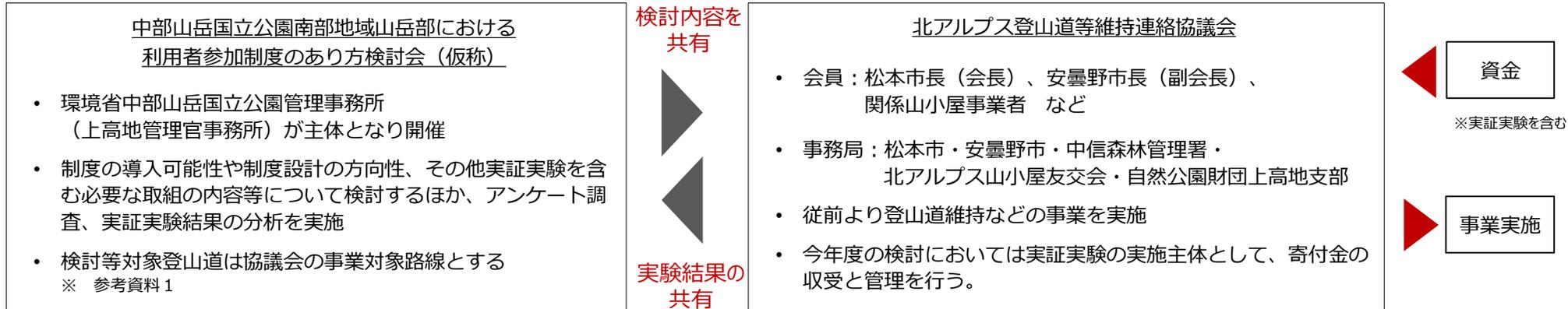


# 利用者参加制度のあり方検討会（仮称）と検討の進め方

## 1. 検討会の目的と位置づけ

- 北アルプス南部地域の長野県側における利用者参加制度（仮称）の導入について検討するにあたり、制度の導入可能性や制度設計の方向性、その他実証実験を含む必要な取組等について、関係する機関・団体による相互連携のもとで検討等することを目的とする。
- 検討会は、環境省中部山岳国立公園管理事務所（上高地管理官事務所）が主体となり開催する。
- 実際の登山道維持事業や実証実験（後述）は北アルプス登山道等維持連絡協議会（以下：協議会）が実施するものとし、検討会は協議会に対して検討の結果を共有し、効果の向上をはかる。



## 2. 検討会の構成員（詳細は「構成員及び出席者一覧」を参照）

- 地域内関係者のほか、有識者を検討会に招聘し、専門的見地から助言を受ける。
- 必要に応じて利用者代表者（仮称）を検討会に招聘し、登山利用者・業界関係者の視点からみた意見等を収集する。

国の機関	環境省中部山岳国立公園管理事務所	市町村	松本市 総合戦略局アルプスリゾート整備本部
	中部森林管理局中信森林管理署		安曇野市 商工観光部観光交流促進課
長野県	環境部自然保護課	関係団体	北アルプス南部地区山岳遭難防止対策協会
	観光部山岳高原観光課		北アルプス山小屋友交会
	松本地域振興局 環境・廃棄物対策課環境保全係		上高地町会
	松本地域振興局 商工観光課		上高地観光旅館組合
有識者	複数名		(一財) 自然公園財団上高地支部

# 利用者参加制度のあり方検討会（仮称）と検討の進め方

## 3. 開催スケジュールと各回の議題（予定）

- 今年度中に検討会を合計3回開催し、制度検討の背景にかかる認識の共有や協議会が行う実証実験内容の検討やアンケート調査の実施を行うとともに実験結果の分析を行い、制度にかかる課題の検討をおこなう。
- 実証実験については、第1回検討会で実施概要（案）を検討する。検討結果に基づき、実施方法の詳細（広報媒体・Webサイト等のデザイン、利用者へのアナウンス方法等）を環境省中部山岳国立公園管理事務所（上高地管理官事務所）を中心に確定し、第2回検討会で報告・微修正の上、実験を開始する。
- 加えて、実証実験のとりまとめ・分析方法（利用者アンケート等）についても、第1回検討会で素案を提示し、第2回検討会で詳細について検討する。

開催時期（予定）		主な議題（予定）	有識者	利用者代表者
08/11（水）	第1回検討会	<ul style="list-style-type: none"> <li>制度の導入検討に係る背景や既存計画等の整理、認識共有</li> <li>あり方検討会の目的と位置づけ、検討の進め方の共有</li> <li>実証実験の実施概要（案）の検討 （加えて、とりまとめ・分析方法素案の提示）</li> </ul>	○	-
09/07（火）【仮】	第2回検討会	<ul style="list-style-type: none"> <li>実証実験の実施方法詳細の報告、最終確認</li> <li>実証実験のとりまとめ・分析方法（案）の検討</li> </ul>	○	○
09/18（土） - 10/18（月） （調整中）	実証実験	<ul style="list-style-type: none"> <li>寄付金の収受を伴う実証実験の実施</li> <li>実験に付随する周知広報、利用者アンケート等の実施</li> </ul>	-	-
11月～12月	第3回検討会	<ul style="list-style-type: none"> <li>実証実験や分析結果の報告・認識共有</li> <li>制度導入にかかる課題の検討・認識共有</li> <li>翌年以降の検討イメージにかかる検討・認識共有</li> </ul>	○	-